

イエスの例え話 「羊と山羊を分ける」 Mt.25、31-46

デ・ルカ・レンゾ

Mt.25:31 「人の子は、栄光に輝いて天使たちを皆従えて来るとき、その栄光の座に着く。:32 そして、すべての国の民がその前に集められると、羊飼いが羊と山羊を分けるように、彼らをより分け、33 羊を右に、山羊を左に置く。:34 そこで、王は右側にいる人たちに言う。『さあ、わたしの父に祝福された人たち、天地創造の時からお前たちのために用意されている国を受け継ぎなさい。:35 お前たちは、わたしが飢えていたときに食べさせ、のどが渴いていたときに飲ませ、旅をしていたときに宿を貸し、:36 裸のときに着せ、病気のときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからだ。』

:37 すると、正しい人たちが王に答える。『主よ、いつわたしたちは、飢えておられるのを見て食べ物を差し上げ、のどが渴いておられるのを見て飲み物を差し上げたでしょうか。:38 いつ、旅をしておられるのを見てお宿を貸し、裸でおられるの見てお着せしたでしょうか。:39 いつ、病気をなさったり、牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』:40 そこで、王は答える。『はっきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれしたことなのである。』:41 それから、王は左側にいる人たちにも言う。『呪われた者ども、わたしから離れ去り、悪魔とその手下のために用意してある永遠の火に入れ。:42 お前たちは、わたしが飢えていたときに食べさせず、のどが渴いたときに飲ませず、:43 旅をしていたときに宿を貸さず、裸のときに着せず、病気のとき、牢にいたときに、訪ねてくれなかつたからだ。』:44 すると、彼らも答える。『主よ、いつわたしたちは、あなたが飢えたり、渴いたり、旅をしたり、裸であつたり、病気であつたり、牢におられたりするのを見て、お世話をしなかつたでしょうか。』:45 そこで、王は答える。『はっきり言っておく。この最も小さい者の一人にしなかつたのは、わたしにしてくれなかつたことなのである。』:46 こうして、この者どもは永遠の罰を受け、正しい人々は永遠の命にあづかるのである。』

羊と山羊、似た役割：肉など

詩篇 66:14 わたしが苦難の中で唇を開きこの口をもって誓ったように、肥えた獣をささげ、香りと共に雄羊を 雄山羊と共に雄牛を焼き尽くしてささげます。

ヨハネ福音書 10:4 自分の羊をすべて連れ出すと、先頭に立って行く。羊はその声を知っているので、ついて行く。しかし、ほかの者には決してついて行かず、逃げ去る。ほかの者たちの声を知らないからである。」イエスは、このたとえをファリサイ派の人々に話されたが、彼らはその話が何のことか分からなかった。

- 今は意味のあるたとえ話。世の終わりには遅すぎる。
- 憐れみ対無関心（悪意より）。
- 救いの基準、小さな兄弟にしたかしなかったかしかない。どの宗教だったか、どの教会に属したかいつ洗礼を受けたかは関係ない。
- まだ変化、回心ができる状態。